

- 刑法犯少年は110人で、前年から10人(8.3%)減少しており、全刑法犯に占める刑法犯少年の割合は8.3%であった。
- 刑法犯少年のうち、触法少年が59人で前年比16人(37.2%)増加した。
- 罪種別では、凶悪犯、粗暴犯、風俗犯が増加した。
- 刑法犯少年において、犯罪少年、触法少年共に再犯率が減少した。
- 不良行為少年の補導は816人(うち中学生が111人、高校生が310人)で、前年から351人減少した。また、行為別では、深夜はいかいと喫煙、飲酒で580人と全体の71.1%を占めた。

【非行少年の検挙・補導状況】

区分\年別対比	R2年中	R3年中	増減数	増減率
非 行 少 年	153	119	▲ 34	▲ 22.2
刑 法 犯 少 年	120	110	▲ 10	▲ 8.3
犯 罪 少 年	77	51	▲ 26	▲ 33.8
触 法 少 年	43	59	▲ 16	37.2
特 別 法 犯 少 年	24	9	▲ 15	▲ 62.5
犯 罪 少 年	24	9	▲ 15	▲ 62.5
触 法 少 年				
ぐ 犯 少 年	9		▲ 9	▲ 100.0

【全刑法犯(触法含む)に対する刑法犯少年の割合】

区分\年別対比	R2年中	R3年中	増減数	増減率
全刑法犯検挙等人員(触法含む)	1,459	1,323	▲ 136	▲ 9.3
刑 法 犯 少 年	120	110	▲ 10	▲ 8.3
刑法犯少年の割合	8.2%	8.3%	0.1	

【刑法犯少年の再犯率】

区分\年別対比	R2年中	R3年中	増減数	増減率
刑法犯少年の再犯者率	20.0%	11.8%	▲ 8.2	
犯 罪 少 年	26.0%	17.6%	▲ 8.3	
触 法 少 年	9.3%	6.8%	▲ 2.5	

【刑法犯少年の検挙・補導状況(罪種別)】

区分\年別対比	R2年中	R3年中	増減数	増減率
刑 法 犯 少 年	120	110	▲ 10	▲ 8.3
凶 悪 犯	1	2	▲ 1	100.0
粗 暴 犯	14	18	▲ 4	28.6
暴 行	6	6		
傷 害	6	8	▲ 2	33.3
そ の 他	2	4	▲ 2	100.0
窃 盗 犯	78	60	▲ 18	▲ 23.1
侵 入 盗	3	4	▲ 1	33.3
乗 物 盗	8	3	▲ 5	▲ 62.5
非 侵 入 盗	67	53	▲ 14	▲ 20.9
知能犯	4	1	▲ 3	▲ 75.0
風俗犯	3	4	▲ 1	33.3
その他	20	25	▲ 5	25.0

【初発型非行の検挙・補導状況】

区分\年別対比	R2年中	R3年中	増減数	増減率
初 発 型 非 行	68	48	▲ 20	▲ 29.4
万 引 き	54	40	▲ 14	▲ 25.9
自 転 車 盗	8	3	▲ 5	▲ 62.5
オ ー ト バ イ 盗				
占 有 離 脱 物 横 領	6	5	▲ 1	▲ 16.7

【万引きの検挙・補導状況】

区分\年別対比	R2年中	R3年中	増減数	増減率
万 引 き	54	40	▲ 14	▲ 25.9
児 童 生 徒				
小 学 生	20	17	▲ 3	▲ 15.0
中 学 生	14	17	▲ 3	21.4
高 校 生	8	2	▲ 6	▲ 75.0
そ の 他 の 学 生 等	2		▲ 2	▲ 100.0
有 職 少 年	7	3	▲ 4	▲ 57.1
無 職 少 年	3	1	▲ 2	▲ 66.7

【刑法犯少年の検挙・補導状況(学職別)】

区分\年別対比	R2年中	R3年中	増減数	増減率
刑 法 犯 少 年	120	110	▲ 10	▲ 8.3
未 就 学				
児 童 生 徒				
小 学 生	28	32	▲ 4	14.3
中 学 生	29	38	▲ 9	31.0
高 校 生	24	9	▲ 15	▲ 62.5
そ の 他 の 学 生 等	3	5	▲ 2	66.7
有 職 少 年	28	19	▲ 9	▲ 32.1
無 職 少 年	8	7	▲ 1	▲ 12.5

【不良行為少年の補導状況】

区分\年別対比	R2年中	R3年中	増減数	増減率
不 良 行 為 少 年	1,167	816	▲ 351	▲ 30.1
深 夜 は い か い	403	258	▲ 145	▲ 36.0
喫 煙	316	227	▲ 89	▲ 28.2
飲 酒	228	95	▲ 133	▲ 58.3
そ の 他	220	236	▲ 16	7.3